

出雲弥生の森博物館開館 10周年記念特別展の開催について

出雲弥生の森博物館は、今年の4月29日に開館10周年を迎えました。これを記念して下記のとおり特別展「出雲・上塩冶築山古墳とその時代」を開催いたします。

上塩冶築山古墳は6世紀後半に出雲平野を治めた豪族の墓で、平成30年(2018)に、冠や馬具など出土品140点が重要文化財に指定されています。今回の特別展では、これら重要文化財はもとより同時期の中国・四国地方の主要古墳の副葬品を展示し、上塩冶築山古墳の被葬者像やその時代に迫ります。

記

1 展覧会名 出雲弥生の森博物館開館10周年記念特別展「出雲・上塩冶築山古墳とその時代」

2 開催期間 令和2年(2020)9月26日(土)から12月21日(月)まで(開館日数75日)

3 開催場所 出雲弥生の森博物館 企画展示室(出雲市大津町2760)

4 見どころ **上塩冶築山古墳の豪華な冠や大刀**

(金銅冠・金銀装大刀)

上塩冶築山古墳の金銅冠の数少ない類例

(香川県 王墓山古墳の金銅冠)

柄頭に向かい合った龍が表現された大刀

(広島県 二子塚古墳の双龍環頭大刀)

被葬者が推古天皇に仕えた可能性を示す大刀

(松江市 岡田山1号墳の額田部銘大刀複製品)

※展示資料 約250点(うち約150点が借用品)



上塩冶築山古墳の金銅冠(復元品)

5 関連講演会 ①10月10日(土)「上塩冶築山古墳の2セットの馬具と2人の被葬者」

講師：桃崎祐輔氏(福岡大学 教授)

②11月7日(土)「上塩冶築山古墳のガラス玉はどこから来たのか？」

講師：田村朋美氏(奈良文化財研究所 主任研究員)

③12月5日(土)「上塩冶築山古墳の金銅冠と被葬者をめぐって」

講師：持田大輔氏(奈良県文化資源活用課 主査)



よすみちゃん

※いずれも14時から出雲弥生の森博物館にて。受講無料・要事前予約

開館 10 周年記念特別展

出雲・上塩冶築山古墳と その時代



群馬県・金冠塚古墳
(東京国立博物館蔵)



香川県・王墓山古墳
(善通寺市郷土館蔵)

きらめく
6世紀の冠
(復元品)



上塩冶築山古墳 (出雲市蔵)



マスコットキャラクター
よすみちゃん

期間 2020(令和2)年
9月26日(土)~12月21日(月)

*観覧無料

関連講演会 ①

「上塩冶築山古墳の2セットの
馬具と2人の被葬者」

日時: 10月10日(土) 14~16時
講師: 桃崎祐輔氏(福岡大学)

関連講演会 ②

「上塩冶築山古墳のガラス玉は
どこから来たのか?」

日時: 11月7日(土) 14~16時
講師: 田村朋美氏(奈良文化財研究所)

関連講演会 ③

「上塩冶築山古墳の金銅冠と
被葬者をめぐって」

日時: 12月5日(土) 14~16時
講師: 持田大輔氏(奈良県庁)

関連講演会は受講無料

先着40名

事前申込が必要(当日受付なし)

申込受付は9月1日(火)から開始
(受付時間9~17時)



出雲弥生の森博物館

IZUMO YAYOINOMORI MUSEUM

〒693-0011 島根県出雲市大津町2760番地
TEL 0853-25-1841 / FAX 0853-21-6617
<http://www.city.izumo.shimane.jp/yayoinomori>

- 開館時間: 9時から17時(入館は16時30分まで)
- 休館日: 毎週火曜日, 11月4日(水) *11月3日(火・祝)は開館
- 主催: 出雲市
- 特別協力: 国立文化財機構文化財活用センター、東京国立博物館

- ◆申込方法: 電話・FAX のみ
- ◆必要事項: 氏名・電話番号・住所
- ※講座当日は、感染症予防のため、マスクの着用、手指の消毒、受付での体温測定にご協力ください。なお、発熱・咳・喉の痛みなどの症状がある場合は受講をご遠慮ください。